前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏(法人	.にあっ	ては	名称))				住			は主たる事	事業所の別	f在 ^地	1)
名ヤマト	ト運輸株式会社 月				所	〒 104-8125 東京都中央区銀座2-16-10								
	部署名	<u> </u>	到山=	主管支店	安全担	推進課		121)1 0)1, H	, , , , , , ,				
本票作成 部署名: 岡山主管支店 安全推進課 主たる業種 コード 44 業種名: 道路貨物運送業														
事業の 概 要	貨物自	自動車	運送	· 送業 : 社	土員数	166, 15	52人							
	番号			工	場等の	名称				戸	斤 在	地		
県内の	1	岡山主管支店(県南部 62事業所の合計))	岡山市中区倉益253-11、他						
	2	津山主管支店(県北部 33事業所の合計)	苫田郡鏡野町古川1072-5、他						
主な														
工場等														
特定事業					, 500kll	以上 🔽	2n x · h						章3,00	
の該当要	件 (● 工:	場等	の数		95	所		車両台	数(②該	当の場合	9:	21	台)
温室効果な	ス 基	準年	度(平	区成 27	年度)	(平成 2	28)年度	排出量	目標年度	更(平成	28	年度)
排出量				11,632 t	CO ₂			1	1,687	t CO ₂		11, 51	6 t	CO_2
	番号 工艺			場等の	湯等の名称			(平成 28)年度排出量						
	(① 岡山主管支店(県				! 南部 62事業所の合計)			6, 782 t CO ₂					
ナシエ相		② 津山主管支店(県北部 33事業所の合計					所の合計)	4, 905 t CO ₂						
主な工場の排出量													t	CO_2
													t	CO_2
													t	CO_2
													t	CO_2
		画期	間:	<u> </u>	平成 2	28 年	 度	\sim	平	成 28	年度	(1	筃	年度)
削減目標達成状況	の			(28)年度削減実										
	☑ 原単位基準				6.	. 3	%		5. 0	% 🗸	達成		未達	
	温雪	室効果	ガス(の排出量と	密接な関	係をも	つ値の内容			原単	位当たり掛			
(原単位基 の削減目標	÷.								基準年度 (28)年度 目標年度					
選択してい 場合に記入	る「ピュエスキの光」により、「一」							334. 376 313. 388 317. 657						
物ロベロ	.)	HU,	- III ;				- // - /	t	CO ₂ /(信	固) t(CO ₂ /(個) t co	2/(1	固)
(該当事業					1			٠	1	HHALAM **	- / - · · ·		x - :	<u>, , , 1</u>
				28 年度) 達	成率等								
指標の状														
【削減状				+1 T100	50/17.	1. 11年前	アーナ -	ナール	· 田口:	支佃粉の!	油 7 ド / 1 0 7	7 90/\)	~ / 누 1	7
総排出量は基準年度に対して100.5%に増加してしまったが、配達個数の伸び(107.2%)に対して、 ま行距離を98.4%に抑制することが出来た為 原単位当りの排出量では其準年度からも目標も達成で														

走行距離を98.4%に抑制することが出来た為、原単位当りの排出量では基準年度からも目標も達成できた。

【推進体制】

企業の社会的責任である環境保護活動を「ネコロジー」と称し、環境を意識した 事業活動とともに、社員一人ひとりが常に環境保護の意識をもって日々の業務を行っている。

【目標削減率達成のために実施	直した措置及び今後の取組】
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	(H28年度実施分) 1. 駐車場所の見直しを図り、走行距離を削減する取組みを行った。 2. モーダルシフト(車両から鉄道利用)を行った。 3. 電気自動車を活用した(3台)
	(今後実施予定分) 1.集配における駐車場所を設定し、走行距離を削減する。 2.集配車両に自転車や台車を搭載し、走行距離を削減する。 3.運行ルートを見直し、高効率な積み合わせを行い 運行車両を削減する。

-			
\mathbb{Z}_{++}		加海対策へ	
	T - T W	11 / 11 / 12 / 12 / 1	、(/) H V 金口)

■ × p× 1 × 1 1 F 1 ×		C D < [0.10] 10 10 10 10 10 10 10 1
県内で の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内で の取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

「省エネ委員会」を設置し、年2回の会議を開催して各部門から点検・清掃などの 実施状況と省エネ推進状況の確認を行う。

主な工場等の排出量は岡山県南部、北部でそれぞれ下記のように代表主管支店にて合計値を報告する

- ※岡山主管支店・・・岡山県南部の合計 62事業所の排出量の合計値
- ※津山主管支店・・・岡山県北部の合計 33事業所の排出量の合計値